

いしかわ木に親しむまちづくり塾

住宅や公共建築物に比べ、木造が少ない民間の非住宅分野の建築物において、
石川県産木材の利用を推進するための、建築士等を対象とした木造建築に関する講習会です

第1回

9月13日(土) 13:30-17:00

森林公園わくわく森林ハウス 学習ホール

都市木造の未来

講師 山代 悟氏 有限会社ビルディングランドスケープ
芝浦工業大学建築学部建築学科 教授
木下 洋介氏 株式会社木下洋介構造計画

定員：40名 申込締切：8月22日(金)

第2回

10月11日(土) 集合 12:45 (金沢駅西バス駐車場)
解散 19:00 予定

(見学) 松浦建設工場、萬松園公園・あいいうえお学舎

県内視察 伝統工法と最新の木造事例視察

定員：40名 申込締切：9月12日(金)

第3回

11月15日(土) 13:30-17:00

ITビジネスプラザ武蔵 交流室1

木造建築の潮流／木材の経年変化

講師 深尾 精一氏 首都大学東京 名誉教授
片岡 厚氏 国立研究開発法人
森林研究・整備機構 森林総合研究所

定員：40名 申込締切：10月17日(金)

第4回

12月6日(土) 13:30-17:00

石川県ウッドセンター

県産材の性能試験と実習

定員：40名 申込締切：11月7日(金)

第5回

令和8年 3月14日(土) 13:00-17:00

森林公園わくわく森林ハウス 学習ホール (予定)

都市の木質化

講師 小杉 栄次郎氏 建築家
秋田公立美術大学景観デザイン専攻教授
NPO法人team Timberize
田尾 玄秀氏 機建築事務所
安井 昇氏 桜設計集団一級建築士事務所

定員：40名 申込締切：令和7年2月13日(金)

受講料：無料

対象：木造建築に興味のある方はどなたでも参加できます

申込方法：FAX・メールにて申込書を送付

留意事項

各講座の定員に達し次第、受付締切となります。
プログラム内容は一部変更する可能性があります。
当事業はいしかわ森林環境税を活用し、石川県の委託を受けて、
石川県建築士事務所協会が実施するものです。

受講申込書

参加回 ☐ 第1回 /9月13日(土) ☐ 第2回 /10月11日(土) ☐ 第3回 /11月15日(土)
☐ 第4回 /12月6日(土) ☐ 第5回 /令和8年3月14日(土)

フリガナ
氏名

当日の連絡先 TEL

E-mail

勤務先名または学校名
〒

TEL

FAX

E-mail

FAX 076-244-8472

E-mail ishikyokai@ishi-kjk.or.jp

お問合わせ
申込先

一般社団法人 石川県建築士事務所協会

921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号 TEL.076-244-5152

申込期限は各回開催約1か月前までです。個別に申し込みが可能です。

FAX.076-244-8472 E-mail. ishikyokai@ishi-kjk.or.jp

第1回

都市木造の未来

9月13日(土) 13:30-17:00

森林公園わくわく森林ハウス 学習ホール

最新の事例紹介を交えながら、意匠・構造の両面から都市における木造建築の未来について学びます。



講師

山代 悟 氏

有限会社ビルディングランドスケープ 共同主宰
芝浦工業大学建築学部建築学科 教授

1969年 島根県生まれ、1995年 東京大学大学院修士課程修了、1995-2002年 横総合計画事務所、2002年 ビルディングランドスケープ設立 共同主宰、2002年-2009年 東京大学大学院建築学専攻 助手、助教、2010年-2018年 大連理工大学 建築与芸術学院 客座教授、2017年-2018年 芝浦工業大学建築学部建築学科 特任教授、2018年- 芝浦工業大学建築学部建築学科 教授、[Slanting CAVE]で2007年東京建築賞 第33回建築作品コンクール 戸建住宅部門 最優秀賞、「みやむら動物病院」で2016年第19回木材活用コンクール 林野庁長官賞、2017年東京建築賞一般類 優秀賞、2019年(平成30年)ウッドシティTOKYOモデル建築賞 最優秀賞、「リブウッド大阪城」で2025年第28 回木材活用コンクール日本住宅・木材技術センター理事長賞
現在 ビルディングランドスケープ代表取締役 共同主宰、芝浦工業大学 教授、サステナブル建築工学研究センター長、中大規模木造建築ポータルサイト協議会 副会長、博士(工学)



講師

木下 洋介 氏

株式会社
木下洋介構造計画

1978年 神奈川県生まれ、2003年 東京工業大学(現・東京科学大学)大学院修士課程修了、2003-2011年 金箱構造設計事務所、2011年 木下洋介構造計画設立、2013~2016年 工学院大学非常勤講師、2017~2021年 芝浦工業大学大学院非常勤講師、2021~2023年 東北芸術工科大学非常勤講師、「オガールベース」で2016年 JSCA賞新人賞、「ちぐさこども園」で2020年 日本構造デザイン賞
著書に「子育てしながら建築を仕事にする」(学芸出版社・共著)、「構造設計を仕事にする一思考と技術・独立と働き方」(学芸出版社・共著)
現在 株式会社木下洋介構造計画 代表取締役、構造模型ギャラリー-ENCODE 代表、東京科学大学非常勤講師

第2回

県内視察

伝統工法と最新の木造事例視察

10月11日(土)

集合 12:45 (金沢駅西バス駐車場)

解散 19:00 予定

見学

松浦建設工場

萬松園公園・あいうえお学舎

寺社仏閣などの実績が豊富な松浦建設の工場を見学します。

さらに、県内の最新の木造事例についても見学します。

第3回

木造建築の潮流
／木材の経年変化

11月15日(土) 13:30-17:00

ITビジネスプラザ武蔵 交流室1

建築構法の研究者・教育者である深尾氏を講師に招き、木造建築の潮流について学びます。

さらに、森林総合研究所の片岡氏を招き、木材の経年変化について学びます。



講師

深尾 精一 氏

首都大学東京 名誉教授

1949年生まれ 東京都出身
1971年 東京大学工学部建築学科卒業
1976年 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了(工学博士)
1976年 早川正夫建築設計事務所所属
1977年 東京都立大学工学部建築工学科助教授就任
1995年 東京都立大学工学部建築学科教授
2005年 首都大学東京都市環境学部教授(大学改組による)
2013年 首都大学東京 定年退職 名誉教授
主な作品に武蔵大学科学情報センター(日本建築学会作品選集)、実験集合住宅NEXT21(日本建築学会作品選奨受賞)、繁柱の家(日本建築学会作品選奨受賞)、軽井沢朗読館(軽井沢緑の景観優秀賞)など



講師

片岡 厚 氏

国立研究開発法人
森林研究・整備機構
森林総合研究所

1964年京都市生まれ。1987年京都大学農学部林産工学科卒、1991年同大学大学院農学研究科修了、1999年博士(農学)(東京大学)取得。1993年森林総合研究所に入所後、機能化研究室長、広報普及科長、研究コーディネーター(産学官民連携推進担当)を経て2025年に役降りし、現在は研究管理科に勤務。その間、木材が屋外で気象因子により経年変化するメカニズムや塗装による耐候性向上に関する研究に取り組み、第47回日本木材学会賞、第6回日本木材保存協会功績賞などを受賞。近年は、林野庁事業などを通じて、木質外構部材のメンテナンス技術の確立・普及やセルロースナノファイバーを用いた高耐候性塗料の開発・商品化に携わる。また、東京大学非常勤講師、九州大学非常勤講師、日本木材保存協会「木材保存」編集委員長などを歴任。

第4回

県産材の性能試験と実習

12月6日(土)

13:30-17:00

石川県ウッドセンター

今年で3回目となる耐力面格子の制作実習と加力試験です。
昨年までの知見をベースに、県産材の性能を検証します。

第5回

都市の木質化

令和7年3月14日(土)13:00-17:00

森林公園わくわく森林ハウス 学習ホール (予定)

3名の講師を招き、木材活用の最新動向や設計上のポイント、耐火性能などを学び、都市空間における木の可能性を探ります。



講師

小杉 栄次郎 氏

建築家
秋田公立美術大学
景観デザイン専攻教授
NPO法人team Timberize 理事

1968年東京都生まれ。1992年東京大学工学部建築学科卒業後、磯崎新アトリエ入社。2011年NPO法人team Timberize設立(現在理事)。2013年秋田公立美術大学准教授(2018年より教授)。2017年一級建築士事務所コードアーキテツツ設立。建築・都市の設計理論と実践を専門とし、木質・木造建築の新たな可能性を追求している。主な著書に『都市木造のヴィジョンと技術』(共著、オーム社、2012年)など。



講師

田尾 玄秀 氏

樫建築事務所 代表

1974年 愛媛県生まれ。
2002年 横浜国立大学工学部卒業、
(株)オーク構造設計を経て2013年樫建築事務所設立。
2018年 東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了、博士(農学)。
主な構造設計担当作品は、
竹田市立図書館、西栗倉保育園、東急池上線戸越銀座駅・旗の台駅、瑞穂町図書館、禅坊靖寧、牧野植物園新研究棟、奈義中学校など。



講師

安井 昇 氏

桜設計集団
一級建築士事務所

1968年京都市生まれ、東京理科大学大学院(修士)、積水ハウスを経て、1999年桜設計集団一級建築士事務所設立。木造建築の設計の傍ら、木造耐火に関する研究、技術開発、コンサルティングを行う。
2004年早稲田大学にて博士(工学)取得。
2007年日本建築学会奨励賞(論文)受賞。
現在は桜設計集団一級建築士事務所代表、早稲田大学理工学研究所以招聘研究員、NPO法人team Timberize理事長など。
専門は木造設計・木造耐火